

フロントハブベアリングのプリロード調整に関する 研修会を実施しました

7月25日、26日に「フロントハブベアリングのプリロード調整」に関する研修会が教育センターにおいて行われました。

この研修会は、フロントハブベアリングのメンテナンス不良、プリロードの調整不良が故障や車両火災につながるということで、正しい作業手順を学んでもらうために実施しました。

また、日野自動車(株)では、整備品質向上を狙いとし、大型トラックFW車（19.5インチホイール装着車及び22.5インチホイール装着車）を対象とした「フロントハブベアリングプリロード調整方法」について、毎月発行の技術情報2018年3月号で紹介をしていることもあり、講師は九州日野自動車(株)さんをお願いしました。

研修では、座学においてフロントハブベアリングプリロード調整がいかに大事か、調整不良によってどんなトラブルが起こるのかを説明し、その後、現車を使って正しい作業手順を学びました。

参加者からは「自分がやっていた方法は間違っており、今回参加してよかった」、「この程度の締め付けでいいとは思わなかった」、「今までは締めすぎていた」など、今までの作業手順が間違っていたと感じた人も多く、研修に参加して良かったという声が多く聞かれました。

なお、この研修会は大型車を対象にした令和元年度整備主任者技術研修に併せて行われ、2日間で約100名の方が参加しました。



熱心に聞き入る受講者のみなさん



測定機器でプリロードを測定する講師